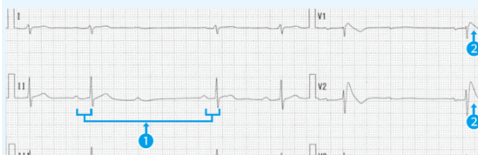
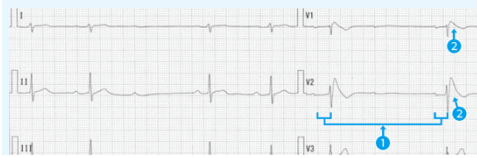


『心電図マイスターを目指す基礎力grade up講座』 正誤表

『心電図マイスターを目指す基礎力grade up講座』（2023年11月20日第1版4刷，2024年1月20日5刷，2024年9月20日第1版6刷発行）におきまして，誤りがございました。ここに深くお詫び申し上げますとともに，訂正いたします。

(2024年10月22日更新 メジカルビュー社編集部)

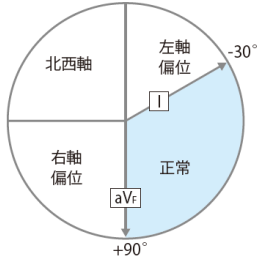
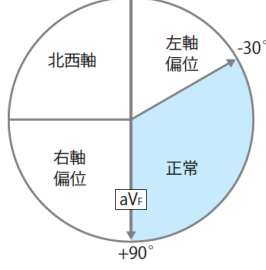
刷	ページと箇所	誤	正																																
1章（講義編）																																			
4	p11 下から2行目	虚血や高カリウム血症で陽性U波が…	虚血や低カリウム血症で陽性U波が…																																
	p29 図3 図説	濃度の違いが左側の心電図（V ₁ 、V ₆ ）…	濃度の違いが右側の心電図（V ₁ 、V ₆ ）…																																
	p36 表3	3 多源性 <table><tr><th>重症度</th><th>心室期外収縮</th></tr><tr><td>0</td><td>なし</td></tr><tr><td>1</td><td>散発性（30回/時）</td></tr><tr><td>2</td><td>多発性（30回/時）</td></tr><tr><td>3</td><td>多源性</td></tr><tr><td>4a</td><td>2連発</td></tr><tr><td>4b</td><td>3連発以上</td></tr><tr><td>5</td><td>R on T</td></tr></table>	重症度	心室期外収縮	0	なし	1	散発性（30回/時）	2	多発性（30回/時）	3	多源性	4a	2連発	4b	3連発以上	5	R on T	3 多形性 <table><tr><th>重症度</th><th>心室期外収縮</th></tr><tr><td>0</td><td>なし</td></tr><tr><td>1</td><td>散発性（30回/時）</td></tr><tr><td>2</td><td>多発性（30回/時）</td></tr><tr><td>3</td><td>多形性</td></tr><tr><td>4a</td><td>2連発</td></tr><tr><td>4b</td><td>3連発以上</td></tr><tr><td>5</td><td>R on T</td></tr></table>	重症度	心室期外収縮	0	なし	1	散発性（30回/時）	2	多発性（30回/時）	3	多形性	4a	2連発	4b	3連発以上	5	R on T
	重症度	心室期外収縮																																	
0	なし																																		
1	散発性（30回/時）																																		
2	多発性（30回/時）																																		
3	多源性																																		
4a	2連発																																		
4b	3連発以上																																		
5	R on T																																		
重症度	心室期外収縮																																		
0	なし																																		
1	散発性（30回/時）																																		
2	多発性（30回/時）																																		
3	多形性																																		
4a	2連発																																		
4b	3連発以上																																		
5	R on T																																		
p37 図14	（「RR」「RR」「RR」） 10.00mm/mV 25.0mm/s H60 d 100Hz	（「RR×2」「RR」に修正） 10.00mm/mV 25.0mm/s H60 d 100Hz																																	
P40 図1	不安定狭心症 	虚血性心疾患 																																	
4, 5	p45 表3 下の5～7行目	つまり，結果として近位部狭窄によるV ₁ のSTは，右室梗塞による…	つまり，結果として近位部狭窄によるV ₁ のSTは上昇がみられるか，右室梗塞による…																																
	p45 秒で読むポイント 1行目	→ V ₁ で上昇なら近位部疑い	→ V ₁ で上昇(or 変化しない)なら近位部疑い																																
4	p47 Brugada 症候群の見出し段落 上から3行目	夜間や朝方に致死性不整脈引き起こし…	夜間や朝方に致死性不整脈を引き起こし…																																
	p47 下から3行目	…陰性T波はなくST部分が1mm以上上昇しているものをタイプ2とよび，1mm以下のものをタイプ3…	…陰性T波はなくSTの終末部が1mm (0.1mV) 以上の場合はタイプ2，1mm (0.1mV) 未満の場合はタイプ3…																																
	p52 上から2行目	巨大陰性T (giant T) 波に…	巨大陰性T (giant negative T) 波に…																																
	p68 表3 タイプBの列 (3箇所)	三弁輪後壁	三尖弁輪後壁																																
	p73 図4	図中 増帽弁	僧帽弁																																
	p81 下から2行目	TP間ダウンスロープ型のST低下を伴う所見を…	TP間でダウンスロープ型の等電位線（基線）低下を伴う所見を…																																

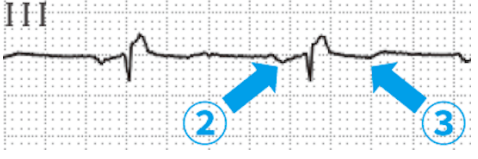
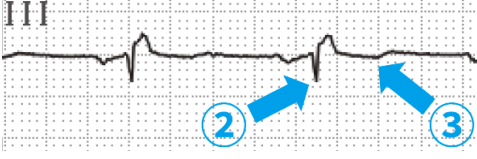
2章 (問題編)			
4	p111, 112 問題 007 選択肢, 解答	② 右冠動脈遠位部心筋梗塞	② 右冠動脈遠位部心筋梗塞
	p113 問題 009 選択肢	④ たこつぼ型狭心症	④ たこつぼ型心筋症
	p120 問題 014 解答・解説 1行目	…異常はありません。RR間隔 (❶) は約46bpm程度となっているので、洞徐脈…	…異常はありません。心拍数は約46bpm程度となっているので (❶), 洞徐脈…
	p130 問題 024 解答・解説 2行目	本症例ではⅡ, Ⅲ, aV _F でJ波の増高を認めます。	本症例ではⅡ, Ⅲ, aV _F , V ₄ -V ₆ でJ波の増高を認めます。
	p166 問題 059 解答・解説 3行目	…saddle-back型においてST低下部分が1mm以上あればタイプ2, …	…saddle-back型においてSTの終末部が1mm (0.1mV) 以上の場合はタイプ2, …
	p170 問題 063 解答・解説 1行目	1度房室ブロックはPQ間隔が0.2msec以上である…	1度房室ブロックはPQ間隔が0.2秒以上である…
	p182 問題 075 解答・解説 1行目 心電図	まずPQの延長を伴ってQRS波が… (❶の補助線の指示箇所) 	まずPQの延長 (❶) を伴ってQRS波が… (V ₂ 誘導の❷の左側に訂正) 
4, 5, 6	p184 問題 077 解答・解説 2行目	本来のQRS波はRsr'型narrow QRSであり…	本来のQRS波はrsr'型narrow QRSであり…
	p193 問題 085 選択肢	⑤ 多源性心室期外収縮	⑤ 多形性心室期外収縮
	p194 問題 085 解答・解説 2行目	…形も1つのため、単源性の期外収縮と考えられます。	…形も1つのため、単形性の期外収縮と考えられます。
4	p198 問題 089 解答・解説 1～2行目	…認めます。上室期外収縮から始まっていて、AVNRTの始まり方を疑うような明らかな減衰伝導はありません。また、頻拍中のPP間隔は…	…認めます。頻拍は上室期外収縮から始まっています。AVNRTであれば頻拍開始時の上室期外収縮はPQ延長を伴うことが多いです。しかし、この症例では開始時の上室期外収縮にPQ延長は伴っていません。また、頻拍中のPP間隔は…
	p204 問題 095 解答・解説 2行目	…欠落 (❶) していることに気がつき、房室解離があると…	…欠落 (❶) していることに気がつき、房室ブロックがあると…

『心電図マイスターを目指す基礎力grade up講座』 正誤表

『心電図マイスターを目指す基礎力grade up講座』（2023年10月20日第1版第1刷, 11月1日2刷, 11月10日3刷発行）におきまして、誤りがございました。ここに深くお詫び申し上げますとともに、訂正いたします。

(2023 年 11 月 8 日更新 メジカルビュー社編集部)

刷	ページと箇所	誤	正
1章（講義編）			
1, 2, 3	p10 下から2行目	図13の心電図は大体心拍数75くらいですね。	図13の心電図では心拍数は約60bpmですね。
	p11 上から8行目	逆に頻脈だと半分を超えていなくても	逆に徐脈だと半分を超えていなくても
	p12 図18		 ※-30° ベクトル矢印ライン上のI誘導を削除
	p25 下から2行目	この表現はややズレているととらえられる	この表現はややズレているととらえられる
1, 2	p33 左脚前枝ブロックの グレー色囲み枠内	I, aVLでqR型	I, aVLでqR型
	左脚後枝ブロックの グレー色囲み枠内	I, aVLでrS型	I, aVLでrS型
1, 2, 3	p38 ステップ② 1行目	前壁周辺は図14のように	前壁周辺は図15のように
1, 2	p38 ステップ④ 1行目	R波よりもQ波のほうが大きければ	R波よりもS波のほうが大きければ
1, 2, 3	p39 図16 右横の薄青色の枠内 右隅の括弧	(≥ 0.55 で正常)	(心外膜起源を疑う)
1	p52 COLUMN 下から2行目	P波の後に余裕があるとT確認できる	P波の後に余裕があると確認できる
1, 2, 3	p60 図8 3相（再分極）	=再分極時間の短縮	=再分極時間の延長
	p67 上から1行目	WPW 症候群 (Wolf-Parkinson-White syndrome)	WPW 症候群 (Wolff-Parkinson-White syndrome)
1, 2	p67 下から5行目	…正常の流れです（図1, 黒矢印）。しかしセント東を通った伝導は、心室の本来ありえないところを興奮させます（図1, 白矢印）。	…正常の流れです（図1, 白矢印）。しかしセント東を通った伝導は、心室の本来ありえないところを興奮させます（図1, 黒矢印）。
1, 2	p75 秒で読むポイント内	③ R波の立ち上がりからS波の終わりまでが	③ R波の立ち上がりからS波の最下点までが

1, 2, 3	p79 図 1 p80 図 2 (共通)		
			※ ②矢印位置の訂正
1, 2	p83 図 1 CRT のイラスト右側の文字	冠動脈に留置して左室側からペーシング	冠静脈に留置して左室側からペーシング
	p83 図 1 下の本文	ペースメーカー適応となる頻脈性不整脈は	ペースメーカー適応となる徐脈性不整脈は
	p96 図 3 のタイトル	拡張型心筋症の心電図 (左室高電位)	拡張型心筋症の心電図 (V ₆ のR>ⅢのR×3)
2章 (問題編)			
1, 2	p108 問題 004 解答・解説 下から 3 行目	…も認めません。わずかですが、ジギタリス中毒でみられるQTの延長と盆状のST低下を認めます (②)	…も認めません。通常ジギタリスの効果によりQTは短縮します。しかし、ジギタリス中毒による低カリウム血症からQTが延長することもあるので注意が必要です。わずかですが、盆状のST低下を認めます (②)。
	p113 問題 008 問題文	恒久的メースメーカー	恒久的ペースメーカー
	p116 問題 011 解答・解説 1 行目	…を認めます (①)。V ₁ -V ₃ で徐々にS波が浅くなっていて、R波の増高不良とはいえません (②)。移行帯は…	…を認めます (①)。前胸部誘導において通常は徐々にR波が増高し、S波が小さくなることでR/S比が高くなっていきます。本症例ではV ₃ のR波が3mm以下でありR波の増高不良を認めますが、減高は認めないものと考えます (②)。移行帯は…
3	p116 問題 011 解答・解説 1 行目	…を認めます (①)。前胸部誘導において通常は徐々にR波が増高し、S波が小さくなることでR/S比が高くなっていきます。しかし、本症例は確かにV ₁ -V ₃ のR波の立ち上がりは今ひとつですが、S波が小さくなっておらず、R/S比にあまり変化がありません。これはR波の増高不良というよりも時計回転による見せかけのR波の増高不良と考えます (②)。移行帯は…	…
1, 2, 3	p125 問題 021 選択肢	②左室高電位	②左軸偏位
1, 2	p126 問題 021 解答・解説 最終行	…QRS幅は正常です。	…QRS幅は正常です。なお、左室高電位にも該当します。
3	p126 問題 021 解答・解説 最終行	…QRS幅は正常です。なお、②左室高電位の定義にも該当しますが、より疑わしいものとして⑤を選択します。	
1, 2, 3	p188 問題 079 解答・解説 2 行目	頻拍周期は460m/秒 = 139bpm程度	頻拍周期は460msec = 139bpm程度
	p193 問題 085 選択肢	⑤多元性心室期外収縮	⑤多源性心室期外収縮